

令和6年度 「保育所の自己評価」結果について

令和7年3月吉日

社福) ゆめ和 ゆめ和柳町ほいくえん



1. 本園の保育理念

* 保育方針

- 1) 今の時代だからこそ、情報に振り回されず、日本の伝統文化を大切に「生活保育」を進めます。
- 2) 子どもたちが大人になった時「人として必要な力」を養い、一人一人の個性を尊重しつつ、発達に即した「生活保育」を進めます。

* 人として必要な力とは…

- ・ 挨拶が出来る人。 ・ 謝れる人。 ・ 約束を守れる人。
- ・ 人を受け入れる事が出来る人。 ・ 思いやりがある人。

* 理想の子どもの姿

- ・ 人を愛せる子ども
- ・ 一人でもいられる子ども、皆ともいられる子ども
- ・ 仲間と知恵を出し合いながら協力し合える子ども

2. 今年度の取組み状況

★クラス別

- 0歳児： こどもたちが初めて家の人と離れて長い間生活する場所、第二のお家の存在となった。
安心して安全に過ごせるようにと考えながら子どもたちと関わる環境が作れた。
- 1歳児： 楽しく過ごす中で、毎日変わらない生活リズムを作りじっくりと遊べる環境を作ることができた。
- 2歳児： 散歩に出掛け自然に触れたり新しい発見をしたりすることが出来た。
安心できる大人と一緒にやってみることで「できた」という体験ができた。
- 3歳児： “自分、友だち、先生とみんなで” 様々な体験し気持ちを共有することが少しずつ出来るようになった。
- 4歳児： 身のまわりのことを自分で行えるようになった。
自分の思いを表現したり、相手の思いにきづいたりしながら友だちと遊ぶことが出来た。
- 5歳児： 友だちとのやり取りでも、みんなとのやり取りでも、自分たちでどうするかを考えて、解決していこうとする様になった。
- 4.5歳児： 年上の子は下の子に自分の知っていることを優しく伝え、年下の子は上の子を見て憧れを持ち、一緒に過ごすことが出来た。



3. 保護者アンケート

・ 別紙参照

棒グラフでの読み取り
皆様からのご意見のまとめ。

お忙しいところ、
ご協力ありがとうございました。



4. 次年度の課題

- ・ 子どもたちと一緒に楽しみ喜び合える関係を作る。
子どもの主体性・自主性を大切にすると共に一人ひとりとの会話、関わりを大切にする。
- ・ 保護者の方との会話を大切にし、子どもの成長について一緒に喜び合える関係を築く。

